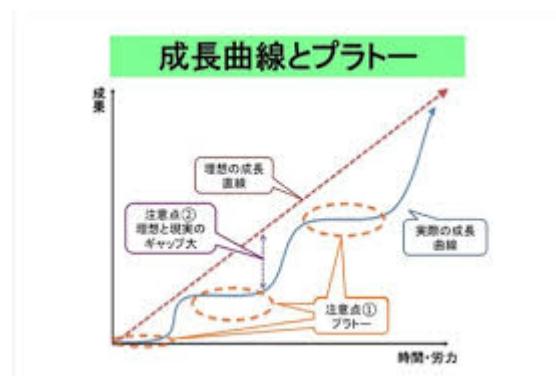
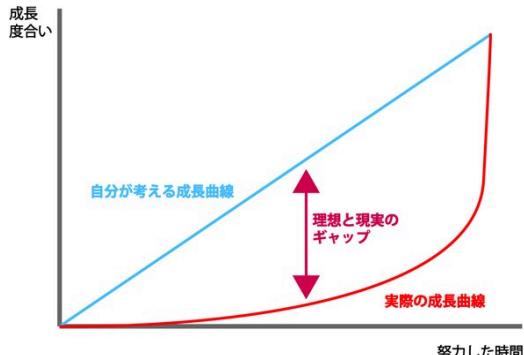


成果が出るまでには時間がかかる!?

「学習の成長曲線とは」

自分が考える成長の度合いは、努力した時間に比例して伸びていくと考える傾向にあります。しかしながら実際は、低空飛行から急激に伸びる事が多いです。この低空飛行の部分をプラトーと呼びます。

(下図の○の部分)



プラトーは、学習において進歩が一時的に停滞する状態を指します。これは自然な現象であり、多くの人が経験します。以下は、プラトーの原因と克服方法です。

原因

- 1、慣れ：同じ方法やルーティンに慣れてしまうと、刺激が減り進歩が鈍化します。
- 2、過負荷：過度の学習が原因で、身体や脳が疲れ切ってしまうことがあります。
- 3、不十分な休息：回復が不十分な状態では、次のステップに進むためのエネルギーが不足します。
- 4、目標の不明確さ：具体的で測定可能な目標が設定されていないと、進歩を実感しにくくなります。

克服方法

- 1、新しいアプローチを考える：学習スタイルを変えてみる。
- 2、休息とリカバリー：十分な休息を取り、リフレッシュする。
- 3、目標設定：短期的な目標を設定し、小さな成功を積み重ねる。
- 4、フィードバックの活用：保護者や先生からフィードバックを受け入れ、改善点を見つける。
- 5、メンタルの強化：メンタル面での準備やリラクゼーションテクニックを取り入れる。

進歩が停滞すること（プラトー）は自然な現象であり、それを克服するための戦略を持つことが重要です。現実的な期待を持ち、短期目標を設定しながら継続的に努力することで、長期的な成功を収めることができるように指導していきます。